

みしま

2012

2

冬だ！

スキーだ！ソリ遊びだ！

広報みしま No. 227

写真／町営スキー場ではスキーやソリを楽しむ姿が見られました。子どもたちは冬の寒さに負けず元気に遊んでいます。

受け継がれる郷土の炎 町内全域で燃え上がる



桧原



滝谷



大谷



西方



大登



川井



宮下



滝原



桑原

撮影 岩渕美稚子さん

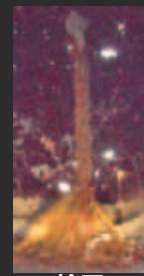


名入

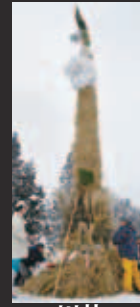


小山

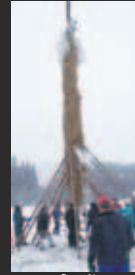
撮影 佐久間金一さん



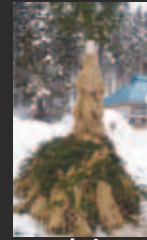
桧原



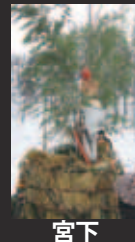
川井



大登



小山



宮下



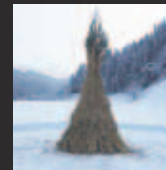
桑原



名入



滝谷



大谷

国指定重要無形民俗文化財

三島のサイノカミ 1月15日夜

地区	時間	場所
宮下	18:30 点火	三島神社脇
桑原	18:30 点火	桑原字居平
大登	19:00 点火	多賀神社脇
川井	19:00 点火	川井集会所前畑
桧原	19:00 点火	春日神社前
滝谷	19:00 点火	滝谷集会所前
大谷	18:30 点火	鳥海・中際・本村
西方	17:30～18:00 点火	隣組で9カ所
名入	18:00 点火	名入集会所前
小山	18:30 点火	坂内孝雄さん宅脇
滝原	19:00 点火	滝原居平

1月15日夜、町内各地で火の子を散らし、真っ赤な炎が上がりました。国の重要無形民俗文化財に指定された小正月行事「サイノカミ」です。

サイノカミには、家内安全、豊作、健康など、一年の無事を願う厄払いの意味があります。住民が力を合わせてサイノカミを作り、思いを込めて火を燃やす行事は、欠かせない小正月行事として今でも受け継がれています。

どの地区でも少子高齢化による人手不足の中、町内11地区、計21箇所ではサイノカミが続いています。その理由は先人から受け継いできた文化を絶やさず、継承しようとする地区の方々の熱い心があるからです。

三島の誇りであるサイノカミですが、他の地区のサイノカミを見ることが、ほとんどないのではないのでしょうか。地区によって形や大きさ、作り方などがそれぞれ異なります。そこで全地区のサイノカミを写真で紹介いたします。また、今回は昔からの伝統を引き継ぐ川井地区のサイノカミについて取材しました。

心を一つに力を合わせる そびえ立つサイノカミは 地区の誇り

川井地区に密着

1月15日朝9時、川井地区の男たちが集結
心は一つ、サイノカミを立て、幸せを祈ること
地区の絆はさらに強まる



1 伊豆神社での採火 2 神社から採火された火でサイノカミは点火される 3 サイノカミを見上げる川井地区の方々 4 燃えて飛ばされたワラが雪にささる年は豊作と言われる。今年はたくさんのワラが雪にささった。豊作が期待される 5 サイノカミの炎でスルメや餅を焼いて食べるとご利益があるとされている 6 オンペイに火がつくと炎は一層激しさを増して燃え上がる



1 角田一晴さんの林から提供された御神木 2 御神酒を供え、二礼二拍手一礼をして御神木を切る 3 御神木の根本は男性器がかたどられる 4 御神木の先には柴（雑木の若木）が藤の蔓で結びつけられる 5 切られた御神木は力を合わせ集会所前のばんばまで運ぶ 6 御神木にワラを巻く。息が合わなければワラはまとまらない 7 集会所で作ったオンペイを運び出す。オンペイはサイノカミの上部に取り付けられる 8 はしごを使いサイノカミを徐々に垂直に立てていく

川井地区

サイノカミの宰領

長谷川清雄さん



「ヤーン、サーン、サーン」先頭に立ち、掛け声をかけ、指揮をとるのは長谷川清雄さん。サイノカミの宰領として10年以上準備を率いています。

長谷川さんは「サイノカミ作りは地区で一番の共同作業です。心を一つにしなければ立てられません。人は少ないけれど、地区の皆さんが本当に協力し合って準備しています。とてもうれしく、ありがたいことだと思います」と話しました。

1月15日朝9時、集会所に地区の男性たちが集まり、サイノカミ作りが始まりました。御神木は約12メートル、全員が力を合わせなければ運び出すことも立てることも出来ません。特にサイノカミを垂直に立てる作業は、万が一倒れれば大けがにつながる危険な作業。声を掛け、息を合わせ、全員の力を御神木に集中させます。力を一つにして真つすぐに立ったサイノカミ。見上げながら酒をくみ交わす様子は、強く結ばれた地区の絆を見ているかのようです。

サイノカミの準備は男性だけの仕事ではありません。準備は5時間以上の長丁場になるため、女性たちは直会（なほらい）を準備し、男性たちを支えます。子どもたちも朝早くから地区の各戸を回りサイノカミと共に燃やす正月飾り（棚紙）を集めました。地区の皆さんが協力しあい準備をします。少ない人口で伝統を守るのは簡単ではありません。しかし伝統を守ることで、地区が一体となり、さらに絆が強まることを川井地区のサイノカミから学ぶことが出来ます。

町内の新たな起業・雇用を助成します

三島町起業支援・雇用創出事業

町では、町内の新たな起業や雇用を生み出す事業に対して助成金を交付します。起業支援事業と雇用創出事業があり、下記のとおり助成事業を募集します。受理しました申請内容については、審査を経て採否と交付額を決定します。

区 分	起 業 支 援 事 業	雇 用 創 出 事 業
助 成 の 対 象	町内に事業所を有する、または新たに事業所を設置する法人または個人事業主が新たに起業する事業 ※起業して1年以内の事業を含む。 ※既存の事業所が新たな分野で起業する事業を含む。	町内に事業所を有する、または新たに事業所を設置する法人または個人事業主が新たに雇用する事業
助成対象経費 および期間等	地域資源等を活用し新たに起業する事業に要する次の経費 ①商品等の試作開発費（原材料費、委託料、専門家等 招聘謝金・旅費、印刷製本費、リース料、消耗品費等） ※販売品に係る原材料費等の仕入れ経費を除く。 ②事業所等の家賃、借地料 ③機器等のリース料 ④その他必要と認める経費 ※施設整備費・施設改修費・備品購入費等の設備資金 および既存事業に係る経費を除く。 【助成期間】 1年以内	新たに雇用する従業員の賃金・共済費 【雇用条件】 ①正社員 1年以上の雇用契約 ②パート 6カ月以上の雇用契約 【助成する雇用人数】 ①正社員 2人以内 ②パート 3人以内 ※正社員とパートの合計は3人以内とする。 【助成する雇用期間】 ①正社員 1年以内 ②パート 6カ月以内
助 成 の 額	助成対象経費の3分の2以内（千円未満切り捨て） ただし100万円を上限とする。	①正社員 1人当たり月額10万円以内 ②パート 1人当たり月額5万円以内
そ の 他	起業支援事業と雇用創出事業の両方に申請することも可能です。 国・県等の助成等を受けている場合は対象外とします。	
申 請	毎年度 通年受付 ※申請年度内に助成期間が1年に満たない場合は、翌年度に残りの月数を助成期間として申請することができる。 ※起業支援事業については申請日が新たに起業した日から1年以内であること。 ※雇用創出事業については同一事業所が連続して申請できる年数を3年以内とする。	
申 請 先	役場地域政策課（申請様式は同課で配布します）	

※この事業は過疎対策事業債（ソフト枠）による過疎対策振興基金を利用して実施するものです。

☎役場 地域政策課 ☎ (48) 5533

食品等の放射能測定検査を 実施しています



検査器
NaI(Tl) シンチレーションスペクトロメータ

検査を受付けています。
お電話で申込みください

三島町では、放射能簡易測定機の導入により、道の駅「尾瀬街道みしま宿」2階に放射能測定検査室を設置し、食品等の放射能測定を実施しています。ご家庭で使用している自家消費用の野菜や穀類、湧水や清水等の飲料用水、販売を目的とした加工品などを測定できますのでご利用ください。食品以外のものについてはご相談ください。

検査の申込は原則として電話による受付のみとなります。放射能測定検査室までご連絡ください。また検体を持ち込む日程や持ち込み方法などは、係員の指示に従ってください。



③ 測定結果を確認する



② 測定器に検体を入れる



① 容器に検体を詰める

検査の流れ

検査の申込について

- 仮受付時間
月曜日～木曜日（祝日を除く）
午前9時から午後5時まで
- 仮受付方法
原則電話による受付のみ
☎ (52) 3511（道の駅2階検査室）
- 検査場所
道の駅「尾瀬街道みしま宿」2階
- 検査料
無料
- その他
検体の持ち込み方法や検査日の決定等については係員の指示に従ってください。
- お問い合わせ先
放射能測定検査室 ☎ (52) 3511
役場 地域政策課 ☎ (48) 5533

検査室は道の駅2階の左側です。
一階中央の階段をご利用ください。





スキー教室で元気に滑る子どもたち

シーズン真っ盛り。スキーを楽しむ

町営スキー場は土・日・祝日営業

町営スキー場では子どもたちがスキーやそり滑りを楽しんでいます。1月22日と1月29日には町民スキー教室が行われました。子どもたち約25人が参加し、三島スキークラブの皆さんが指導にあたりました。町営スキー場は誰でも無料で利用することが出来ます。そりの貸し出しも行っており、小さいお子さんも自由に遊ぶことが出来ます。スキー場の営業は土・日・祝日です。



新しい目安箱は役場入口の右側に設置されています

みなさんの声をお待ちしています

目安箱が新しくなりました

町政に対する皆さんからの意見や提案、苦情、要望などを頂くための一つの方策として、役場正面入口右側に目安箱を設置しています。以前までの目安箱が古くなったため、新しい目安箱を設置しました。みなさんが来庁された際に気付いたことを投書できるように、また普段気になっていることなどありましたら、みなさんの声を聞かせてください。



玉ぐしをささげる秦兵輔交通安全協会三島分会長

交通安全を祈り玉ぐしをささげる

交通安全合同祈願祭

交通安全合同祈願祭は1月29日、三島神社で行われました。秦兵輔交通安全協会三島分会長、猪股慶藏宮下土木事務所長などが玉ぐしをささげました。秦会長は「町民の皆さんの普段の心掛けのおかげで、町内の交通死亡事故ゼロが882日間継続しています。今の季節、雪で危険な時期ですが交通マナーを守り安全運転を心掛けてください」と話しました。



模型でポケットパーク設計の検討をする皆さん

ポケットパーク、住民協定など検討進む

宮下・荒屋敷地区地域懇談会

宮下・荒屋敷地区地域懇談会は同地区の方々に構成され、地域づくりについて話し合いを進めてきました。これまで定期的な一斉清掃や花いっぱい運動などに取り組んできました。現在、旧館墓地のポケットパーク整備や、歩行者にやさしい県道整備などについて県・町とともに検討しているほか、小路の整備や、伝統的な町並みを保存する住民協定の策定を目指しています。



大勢の町民で賑わったみかんまき

みかんをひろい今年の福をもらう

三島町スタンプ会主催「三島初市」

三島初市は1月13日、役場前で開かれました。会場には初売りの模擬店が設営され、衣料品、から揚げ、揚げまんじゅう、野菜、果物、海産物などの食料品が売られました。午後には恒例のみかんまきが行われ、来場者は今年の福を求めてみかんを拾いました。三島保育所の子どもたちも参加し、雪の上に転がったみかんを元気に追いかけてきました。



役場前を出発し宮下町内パレードする消防団員

各班で安全祈願や放水訓練を実施

三島町消防団出初式

三島町消防団出初式は1月6日に行われ、消防団本部幹部・宮下班・各班長、消防署、警察署、三島保育所の子どもたちによる幼年消防クラブ、議会議員などが参加しました。宮下町内をパレードした後、三島神社に参拝し無火災を祈願しました。消防団各班では地区内の消火栓の除雪・点検や消防ポンプによる放水などが行われました。



放水訓練を実施する西方地区の方々

みんなで守ろう文化財

西方・西隆寺で文化財防火訓練を実施

文化財防火訓練は1月22日、西方地区の西隆寺で行われ、三島町消防団、会津坂下消防署三島出張所、三島駐在所、および地区住民の方々約60人が訓練に参加しました。西隆寺から火災が発生したという状況を想定し、通報訓練や放水訓練などが行われました。また、その後消火器を使用した初期消火訓練などが行われ、消火器の使用方法を確認しました。



古紙を使い、オリジナルの小物入れを作る参加者の方々

古紙を使った一貫張りで小物入れづくり

婦人団体連絡協議会で講習会

古紙を使用した、一貫張りの小物入れづくり講習は1月7日と1月21日の計2日間、町民センターで行われ約20の方が参加しました。福島市在中の一貫張り職人の渡辺恵美子さんを講師に招き、古紙をカゴなどに貼り、一貫張りの小物入れを作りました。一貫張りとは壊れた竹ざる等に柿渋を塗り、その上に和紙を張るものです。参加者はきれいな小物入れを作りました。

三島町の職員等の給与・職員数の状況のお知らせ

6. 一般行政職の級別職員数の状況

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
標準的な職種	主事・主事補	主査	主査・主任主査	主幹・課長補佐	課長
職員数	4 人	12 人	7 人	2 人	7 人
構成比	12%	36%	21%	6%	21%

④三島町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
⑤標準的な職種とは、それぞれの級に該当する代表的な職種です。

7. 職員の勤務時間および有給休暇取得の状況

①一般職員の勤務時間、有給休暇取得状況

1 週間の正規勤務時間	1 日の正規の勤務時間	勤務の開始時間	勤務の終了時刻	休憩時間	有給休暇平均取得日数	有給休暇取得率
38 時間 45 分	7 時間 45 分	8：30	17：15	12：00～13：00	4.4 日	17.0%

⑥有給休暇平均取得日数および取得率は平成 22 年 1 月 1 日～12 月 31 日までのものです。

②育児休業および介護休暇の取得状況（平成 22 年度）

育児休業取得職員	1 名
介護休暇取得職員	なし

8. 職員のサービスの状況（平成 22 年度）

①営利企業等の従事に関する許可の状況 / なし

②服務に専念する義務の特例に関する条例による免除の状況 /28 件
（地方公務員法第 42 条に基づいて実施される厚生事業への参加など）

9. 職員の研修の状況（平成 22 年度）

区分	件数	参加者数
各種研修	9 件	9 人

10. 職員の福祉および利益の保護の状況

①職員の健康の保持増進対策

種類	受診者数
生活習慣病検診	31 人
人間ドック	3 人

②公務災害等の状況

平成 22 年度における公務災害：なし

11. 職員の分限および懲戒処分

12. 勤務条件に関する措置の要求（平成 22 年度） / なし

13. 不利益処分に関する不服申し立て（平成 22 年度） / なし

14. 技能労務職等の給与等の見直し / 技能労務職は退職不補充による民間委託を検討します。

町職員などの給与は、民間給与の調査に基づく国の人事院勧告を基本に、県や他の公共団体との均衡などを考慮しながら、町議会の審議を経て条例で定められています。（ここに用いている数値は、平成 23 年 4 月 1 日現在の「地方公務員給与実態調査」および「地方公共団体定員管理調査」などを基にしています。）

1. 職員の任免に関する状況

区分	採用者数	退職者数	増減
一般行政職	2 人	4 人	△ 2 人

⑦採用者数は、H.23.4.1 付新規採用者、退職者は H22.4.1～H.23.3.31 の退職者を表します。

2. 人件費の状況（普通会計）

区分	住民基本台帳人口 （平成 22 年度末）	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	平成 21 年度 人件費率
22 年度	2,003	2,214,486 千円	112,497 千円	355,496 千円	16.1%	17.1%

⑧一般職員や特別職（町長、教育長、議員など）に支給される給料・報酬などのほか、退職手当や共済費を含みます。

3. 職員給与費の状況（普通会計）

区分	職員数	給料	職員手当	期末勤勉手当	計	一人当たりの給与費
23 年度	37 人	134,064 千円	27,916 千円	47,783 千円	209,763 千円	5,669 千円

⑨当初予算に計上した職員の給与費です。職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当です。

4. 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	平均年齢	平均給料月額※ 1	平均給与月額※ 2
一般行政職	40.2 歳	292,400 円	334,600 円
技能労務職	48.6 歳	295,100 円	308,100 円

⑩一般行政職とは、一般行政事務に従事する事務職員をいい、技能労務職は調理員をいいます。

※ 1 「平均給料月額」とは、平成 23 年 4 月 1 日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。

※ 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当などの諸手当の額を合計したものです。

5. 職員の初任給、経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分		初任給	経験年数 10～15 年	経験年数 15～20 年	経験年数 20～25 年
一般行政職	大学卒	175,100 円	248,300 円	343,500 円	—
	高校卒	142,500 円	231,500 円	255,700 円	301,100 円
技能労務職	高校卒	145,500 円	—	—	—

月日	対象地区	時間	場所
2月9日㊥	滝原	9：00～11：00	滝原林業集会センター
9日㊥	早戸	13：30～15：30	早戸生活改善センター
10日㊥	浅岐	9：00～11：00	浅岐集会所
10日㊥	間方	13：30～15：30	間方集会所
13日㊥	松原	9：00～15：00	松原多目的集会所
14日㊥	川井	9：00～15：00	川井集会所
16日㊥	小山・高清水	9：00～11：00	高清水集会所
16日㊥	桑原	13：30～15：30	桑原集会所
20日㊥	大石田	9：00～15：00	大石田生活改善センター
21日㊥	大登	9：00～15：00	大登生活改善センター
22日㊥	西方（1～7組）	9：00～15：00	ふるさとセンター
23日㊥	西方（8～14組）	9：00～15：00	ふるさとセンター
26日㊥	全地区	9：00～15：00	町民センター ふれあいの間
28日㊥	名入	9：00～15：00	名入集会所
29日㊥	大谷	9：00～15：00	大谷活性化センター
3月2日㊥	滝谷	9：00～15：00	滝谷集会所
6日㊥	宮下(上ノ原・米子沢・青方)荒屋敷	9：00～15：00	町民センター ふれあいの間
7日㊥	宮下(居平・館・水尻・中乙田・下乙田)	9：00～15：00	町民センター ふれあいの間
8日㊥	宮下(宮下・建堀・田中・中田)中平	9：00～15：00	町民センター ふれあいの間
13日㊥	所得税白色申告者	9：00～15：00	町民センター ふれあいの間

※2月26日㊥は平日に勤務されている方など地区の相談会に都合の合わない方を対象とします。※所得税の確定申告は会津若松市の「会津ロイヤルプラザ」でも行います。税務署の職員が相談に応じますので、どうぞご利用ください。場所／会津ロイヤルプラザ2階（会津若松市中町3-53 野口英世青春通り）、期間2月1日㊥～3月15日㊥（土・日・祝日を除く）、時間／9：00～16：00 ㊥会津若松税務署 ☎ 0242（27）4311

●申告に必要なもの

- ①印鑑（所得税の確定申告の方は銀行印、金融機関の口座番号が分かるもの）、申告書
- ②収入金額と必要経費が分かるもの
- ③各種控除を証明できるもの
- ④医療費控除を受ける方は、領収書などの金額を「氏名」「医療機関」別に集計してきてください。（※その場で計算を行うと時間がかかり、待ち時間が長くなります）

●申告が不要な方

- ①所得税の確定申告をしている方
- ②公的年金収入だけの方で、65歳未満「70万円以下」65歳以上「120万円以下」の方
- ③公的年金とは厚生年金・国民年金・共済年金・農業者年金などです。年齢は平成23年12月31日が基準となります。
- ④年末調整をした給与以外に収入のない方

申告

あなたの税金が社会を支えています

相談

●申告が必要な方

- ①農業・営業などの事業所得、地代・家賃などの不動産所得、土地（地上権等を含みます）・建物を売却したことによる譲渡所得などがあった方（農業・営業・不動産所得のある方は、事前に「収支内訳書」に記載して、申告相談においでください）
- ②給与収入のある方で㊦年末調整を行っていない方㊧年末調整済みの給与以外からの給与収入が20万円以上あった方㊨勤務先等から役場へ給与支払報告書の提出のない方㊩給与以外の所得がある方（※申告不要の場合もあります）
- ③収入が公的年金のみで、各種控除（社会保険料控除、生命保険料控除など）を受ける方
- ④非課税年金（遺族年金・障害年金）のみ受給している方（※申告していない場合「未申告」となり、国保税、後期高齢者医療保険料などの保険料軽減が受けられませんのでご注意ください）
- ⑤平成23年中に収入のなかった方
- ⑥親族の申告（年末調整を含む）の中で「扶養控除」の対象になっていない方
- ⑦生命保険の満期、個人年金、内職などについても課税となる場合がありますので忘れずに申告してください



平成24年経済センサス - 活動調査にご協力ください

ビルくんとケイちゃん



経済センサス - 活動調査は、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する、日本における唯一の調査で、全国すべての事業所を対象とした重要な統計調査です。

調査結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として利活用されます。

また、調査の実施に当たっては、毎年回答いただいている、工業統計調査を中止し、経済センサス - 活動調査の対象となる事業者の皆様方の負担軽減を図るとともに、調査を効率的に実施します。

- 記入の際は調査票に同封された「調査票の記入のしかた」などを参考にしてください。なお、専用のコールセンターを設けておりますので、不明な点があればお問い合わせください。
- 提出は基本的に郵送提出をお願いします。調査票同封の提出用封筒をご利用ください。（役場へ直接提出も可能です）

- 調査書の書き方などのお問い合わせ先
平成24年経済センサス - 活動調査コールセンター ☎ 0120（44）1034 受付時間（9：00～21：00）
- その他のお問い合わせ先
役場総務課 ☎（48）5515

日本経済の「いま」を教えてください。

地域の未来づくりにも役立ってます。

平成24年2月1日（水）

平成24年経済センサス活動調査

経済センサス 検索

経済センサス特設サイト URL:<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

総務省・経済産業省・福島県・三島町

宮下病院だより 診療日記



福島県立宮下病院
水野 裕之

昨年は大震災、原発災害、豪雨災害などの暗いニュースが続きましたが、年が明けて、また新たな気持ちで日々の診療に望んでいます。今年は明るい一年になることを、切に願う今日この頃です。

私は心臓や血管の病気が専門で、外来では特に、高血圧の治療に力を入れています。宮下病院では「24 時間血圧測定」を行っています。降圧薬を内服中であっても、24 時間にわたって血圧を良好にコントロールできている方が実は少ないことや、睡眠中の血圧が高い方(このタイプは動脈硬化が進みやすい)が多いことなどが分かりました。この結果をもとに降圧薬を調節しています。

高血圧は糖尿病や高脂血症と並んで、動脈硬化の大きな原因であり、放っておくと心筋梗塞や脳梗塞になる危険があります。動脈硬化を元に戻すのは非常に難しいため、いかに動脈硬化の進行を防げるかが重要です。高血圧、糖尿病、高脂血症の方で、まだ治療を受けていない方は、是非病院にご相談下さい。病院では最大 90 日間の長期処方ができますので、忙しい方でも、通院に大きな負担はかかりません。日頃の治療で動脈硬化を防ぎ、健康で長生きしましょう。

消防司令センター 移転のお知らせ

消防司令センターは会津若松地方広域消防本部と喜多方地方広域消防本部が共同で運営することになり、平成 24 年 3 月 1 日から会津若松市北会津支所 2 階(会津若松市北会津町中荒井字諏訪前 11)に移転します。また会津若松地方・喜多方地方消防指令センターの名称となり、下記のとおり電話番号が変わります。

新消防指令センター

(代表) 0242 (59) 1420

(FAX) 0242 (59) 1430



なお、従来どおり災害消防案内電話は 0242 (25) 1133、火災・救助・救急は 119 番です。

☎会津坂下消防署三島出張所 ☎(52) 3032

歳時記 萌の会

幸せは家族絆の初笑い

年新た米寿迎えて氣も新た

細々と除夜の鐘の音届きけり

夢に見し喜びを句に筆始め

片山 祐一

小柴 有美子

志田 たつの

小平 佳子

初詣願ひ事秘め子の育つ

松竹梅明日の幸せ活け込みぬ

一株の寂しさに酔う屠蘇とその盃

天地人根雪の底に静まりぬ

佐藤 朋良子

栗城 幸子

諸井 まさ子

小柴 盛雄

三島の民話

第十一話
ツララの嫁こ



昔むかし あるところに独り者の兄さまあつたど。うんと寒い朝だったどお。軒先を見たら何本もつららが下がっている。それを見て「あのように細くてきれいな姉さま、おれの嫁になつてくれたらいいが…あのような嫁こほしいなあ」と思ったどお。その晩寝ようしたら、「トントン トントン」戸をたたくものがある。「はて、今時分誰も来る人ねえんだがなあ」と思つて「誰です?」と声をかけた。「わたしこの家に来ました」と言うんでたまげ「まず入らつせえ」と言つて家の中に入れたどお。朝思つた事ホンになつて兄さま大よろこびで嫁こにしたどお。なんと優しい姉さまで朝早くおきて赤いタスキをかけ良く働いたどお。

あるとき兄さまいつものように稼ぎに行き仕事が多く片付いたので、おらの嫁っこ、湯サも入らないで稼いでいるから、湯サ入れてやろうと思つて急いで帰つてきて湯を沸かして「湯に入らねえか?」と言つたら「私は湯がきらいだ」と言つて、なんぼしても入んねえどお。「遠慮しねえで入れ」と言つて湯殿サやつたどお。風呂の戸を開ける音はしたがそれきり何の音もしなく、なんぼ待つてもあがつて来ないから心配になつて行つてみたら嫁この姿がなくて、湯の中にいつも差していたクシとカンザシがポツカリ浮かんでいたので。ざつとむかしさけえだ。

掲載協力
馬場 幸江さん(大登)

本 町民センター図書コーナー ゆめぽけっと

●利用時間 月～土 9:00～21:00
日・祝 9:00～17:00
●お休み 年末年始
☎教育委員会 ☎(48) 5599

大人向け

いねむり先生

伊集院 静・著
集英社

「その人が眠っているところをみかけたらどうかやさしくしてほしい。その人はボクらの大切な先生だから…」
『絶望からの再生』優しく手を差し伸べてくれる人は必ずいます。

本のリクエスト募集中

読みたい本、おすすめの本などがありましたら、図書コーナー係員にご相談いただくか、所定の用紙に記入してリクエスト BOX にご応募ください。教育委員会にて検討し、選定された本を購入します。

工藤直子少年詩集 てつがくのライオン

工藤 直子・著
理論社

見なれた風景や見すでしていたものたちに、光があてられて新鮮に輝く。みずみずしい言葉の宇宙を、しなやかな若い感性に贈ります。



幼児向け



おにばらいのまめまき

鶴見正夫・文
つぼのひでお・絵
世界文化社

器量きりょうじまんの妹をおににさらわれ、とりもどしはしたが…。ドシンドシンとおにがおいかけてきた。

これからの行事予定 town schedule

2月11日㊥建国記念日

第40回 雪と火のまつり

2月19日㊤ 10:00～

すってんコロリンピック 町営スキー場

地域ふれあいサロン

三島町社会福祉協議会

大石田友遊サロン

2月 7日㊤ 10:00～ 大石田生活改善センター

3月 6日㊤ 10:00～ 大石田生活改善センター

川井友愛サロン

2月 9日㊤ 10:00～ 川井集会所

3月 8日㊤ 10:00～ 川井集会所

☎町社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

ご寄附

ありがとうございました

町へのご寄附

太田 忠 紘 様

角 田 廣 子 様 (ご遺志により町へ)

三島町社会福祉協議会へのご寄附

ご遺志によるもの

五十嵐 喜 市 様 (大石田)

角 田 武 彦 様 (川 井)

飯 塚 秀 市 様 (西 方)

角 田 廣 子 様 (大 登)

馬 場 政 幸 様 (大 谷)

みんなで健康づくり《保健事業の予定》

☎ 町民課 ☎ (48) 5565

4 カ月児健診

2月14日㊤ 11:15～ 坂下厚生総合病院

乳幼児健診

2月16日㊤ 13:10～ 町民センター

足腰げんき教室

◎室内運動編

2月 9日㊤ 13:30～ 町民センター

◎水中運動編

2月23日㊤ 13:00～ 町民センター集合

河東学園プール

機能訓練会

2月 8日㊤ 14:00～ 福寿草

心の健康相談 (※事前申し込み必要)

2月10日㊤ 13:30～ 福寿草



《三島町社会福祉協議会より》

テレビ電話番号のお知らせ

無料テレビ電話 ☎ (52) 3344

固定電話は☎ (52) 3344 または (52) 3343 (FAX 兼用)

広報みしま

皆さんからの情報提供を
お待ちしております

「広報みしま」は、皆さんに親しまれる広報誌を目指して編集しています。町からのお知らせを分かりやすく伝えることはもちろん、町民の皆さんの顔、声を掲載することが最も大切と考えています。皆さんの思い、努力、願いなどが読者の関心を引き、感動を与えます。

「広報みしま」は、町民の皆さんのための広報誌です。いつでも情報をお待ちしています。



☎ 地域政策課
美しい村づくり班
☎ (48) 5533

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では12月中、刑法犯の発生はありませんでした。

平成 23 年県内

振り込め詐欺被害状況

◎被害総数 28 件

◎被害総額 約 5,496 万円

◎1件の被害最高額 約 1,000 万円

◎態様別内訳

・オレオレ詐欺 23 件
約 4,752 万円 (最高額約 1,000 万円)

・架空請求詐欺 3 件
約 235 万円 (最高額約 120 万円)

・融資保証金詐欺 1 件
約 418 万円

・還付金等詐欺 1 件
約 90 万円

＜被害防止対策＞

・「電話番号が変わった」という電話は詐欺

・「風邪をひいて声がおかしい」という電話は詐欺

・一人では対応せず、家族などに直接電話して確認するか、警察に相談すること。

・家族等に直接確認できるまで、絶対に現金を振り込まないこと。

街頭犯罪発生状況 (1～12月)

区 分	管内	三島町
空 き 巣 狙 い	6	
忍 び 込 み	1	
事 務 所 荒 ら し		
出 店 荒 ら し	4	3
自 動 車 盗	3	
オ ー ト バ イ 盗		
自 転 車 盗	14	
自 販 機 狙 い	2	
車 上 狙 い	9	1
部 品 狙 い	1	
強 制 わ い せ つ		
街 頭 犯 罪 合 計	40	4
全 刑 法 犯	95	6

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

法律相談の

フリーダイヤルを活用ください

日本司法支援センター 法テラス

借金・離婚・相続・労働問題・犯罪被害・原発問題・震災関係などでお困りの方はまずは法テラスへお問い合わせください。法テラスは国が設立した公的な法人ですので、安心してご利用出来ます。

◎法テラスサポートダイヤル

☎ 0570 (078) 374

◎受付時間

平 日 9:00～21:00

土曜日 9:00～17:00

☎日本司法支援センター福島事務所

(法テラス福島)

福島市北五老内町7-5 イズム 37ビル 4階

☎ 050 (3358) 5540

自動車の登録・検査

手続きはお早めに

東北運輸局 福島運輸支局

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。

名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませてください。

登録関係

☎ 050 (5540) 2015

検査関係

☎ 024 (546) 0342

☎東北運輸局福島運輸支局

(福島市吉倉字吉田 54 番地)

三島町の人口と世帯

(1月1日現在)

人口	1,968	-14	出生	0
男	941	-5	死亡	4
女	1,027	-9	転入	1
世帯	832	-5	転出	11

※住民基本台帳による数値です。

税の無料相談

実施します

東北税理士会 会津若松支部

2月23日は「税理士の日」です。東北税理士会会津若松支部では税理士の日になんで「税の無料相談」を実施します。税に関してのご質問、ご相談をお受けいたしますので、ぜひこの機会をご利用ください。

税の無料相談

◎日時

2月23日㊤ 10:00～16:00

◎場所

アピオスペース 2階会議室

(会津若松市インター西 90 番地)

◎相談員

東北税理士会

会津若松支部税理士会

☎東北税理士会会津若松支部

☎ 0242 (32) 1960

交通事故に遭われた方の

ご相談に応じます

社団法人 日本損害保険協会

日本損害保険協会では、交通事故に遭われた方々のために全国に自動車保険請求相談センターを設置し、自動車損害賠償責任保険、任意自動車保険の請求について、無料でご相談を受け付けています。なお、郡山自動車保険請求相談センターは3月末で閉鎖となり、仙台相談センターに統合されます。

◎相談ダイヤル

☎ 024 (933) 4850

◎相談日

月～金曜日 (祝日を除く)

※平成 24 年 3 月まで

◎時間

9:00～12:00、13:00～17:00

◎弁護士相談日・時間

毎月2回 (木曜日) ※予約制

13:00～16:00

☎郡山自動車保険請求相談センター

郡山市駅前 2-10-15 住友生命郡山ビル 6 階



1 阿部和彦さん（桧原）からそば生地丸め方を教わる生徒たち。そば打ちはほとんどの生徒が初めての体験。表情は真剣そのものです 2 そばが潰れないように同じ太さに切るのはとても難しそうです 3 そば粉をまとめるには想像以上に力が必要 4 伸ばし方を教える坂内清二さん（宮下） 5 そば生地の丸め方を教える鈴木隆さん（桧原） 6 「そばの感想は？」「うまい！」



三島中学生による、そば打ち体験は1月19日、23日の2日間に分かれて行われました。みやしたそばと豆腐の会と桧原地区の方々が講師としてそば打ちを指導しました。この授業は「生徒たちに地域の文化を体験し、郷土の良さや魅力を感じて欲しい」「郷土の文化を考える力を養って欲しい」という目的で行われ、ふくしまっこ体験学習応援補助事業として実施されたものです。出来上がったそばは、地鶏の汁で食べたほか、自宅用にお土産として持ち帰りました。諏江霞純さん（桧原）は「講師の先生の優しいご指導のおかげでとても美味しいそばを作ることが出来ました。また、そばの美味しさに三島の良さを再認識できました」と話しました。



Topic 2

郷土の文化を知って欲しい

三島中学生がそば打ち体験

Topic 1

小正月行事が行われる

『団子さし』『鳥追い』『初田植え』『道具の年取り』

町では伝統行事を大切な伝統として記録保存していきたいと考えています。伝統的な民俗行事を継承し今でも行っている方がいましたら、町教育委員会 ☎（48）5599 までご連絡ください。



三島小で行われた「団子さし」

団子さし

小正月行事 1

子どもたちの「団子さし」体験は1月13日、三島小学校と三島保育所でそれぞれ行われました。三島町老人クラブ女性部の皆さんが指導し、今年の願いを込めて楽しく行事を行いました。町内では1月14日や15日に多くの家庭で「団子さし」が行われます。ミズノキの枝先に団子や飾りを付け、無病息災、一家繁盛、五穀豊穡を祈願します。



桧原地区で行われた「鳥追い」

鳥追い

小正月行事 2

桧原地区で1月14日、「鳥追い」が行われました。午後7時に地区の方々が集会所に集まり集落を練り歩きました。「今日はどこの鳥追いだ。長者様の鳥追いだ。ほやー。ほやー」手に鳥を追いかけるための旗を持ち、鳥追いかける歌を歌いながら、鳥追いかける家々を回り「歳祝い」と呼ばれる祝いをもちのろろが習わしです。

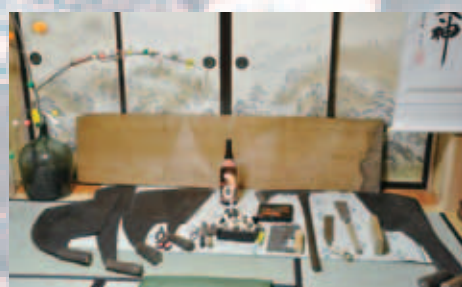


「初田植え」を行う森田勝さん（川井）

初田植え

小正月行事 3

森田勝さん（川井）は1月15日朝「初田植え」を行いました。「初田植え」は豊作を祈願する行事で、森田家では代々受け継がれてきました。雪の積もった畑に稲わら、豆がら、松の葉を植えて手を合わせます。今では町内でこの行事を行う方はあまり見かけなくなりました。今年はいらやす市民大学の方々が訪れ、珍しい行事を見学しました。



五十嵐義信さん（大登）宅の「道具の年取り」

道具の年取り

小正月行事 4

1月15日・16日は「道具の正月」と言われています。農作業や手仕事などに使う道具を並べてご馳走を供える行事です。五十嵐義信さん（大登）宅では毎年欠かさずに行われています。五十嵐さんは「近頃では道具の年取りをする家をあまり見かけなくなりましたが、道具の年取りに限らず、伝統行事は残していきたい。」と話しました。

◎作品募集◎

町内で受け継がれてきた伝統技術の継承と向上を図り、もの作り出来る町を目指すため、手作りの工芸品を募集します。

◆出品条件

- ①編み組細工、木工品、染め織り物等、その他手作りの工芸品であること。
- ②三島町在住の方の作品であること。

◆応募締め切り

平成24年3月3日(土)

◆審査日

平成24年3月4日(日)

◆表彰日

平成24年3月17日(土)



三島から福島を元気に

第31回 三島町生活工芸品展

会場：三島町生活工芸館

3/17(土) 18(日)
9:00~17:00

問 三島町生活工芸館 ☎ 0241 (48) 5502

第11回 全国編み組工芸品展

会場：三島町交流センター山びこ

◎作品募集◎

全国各地に受け継がれてきた竹・藁・草類・樹皮などの自然素材を材料とした編み組工芸品を募集します。

◆応募締め切り

平成24年3月3日(土)

◆応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に送りください。

応募用紙はホームページからもダウンロードできます。

<http://www.okuizu-amikumi.jp/>

◆応募先

奥会津三島編組品振興協議会
〒969-7401

大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上
395 (三島町生活工芸館内)

◆出品料

お一人様5,000円

※町民、特別町民は2,000円
(何点でも応募可)